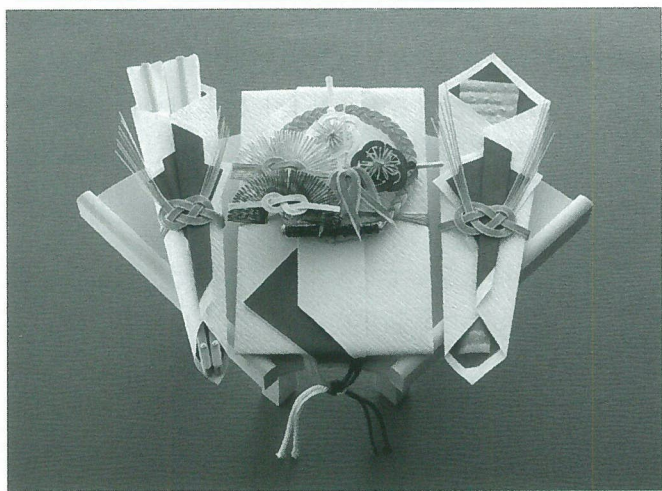


とやま労福協

■発行所／(一社)富山県労働者福祉事業協会 〒930-0857 富山市奥田新町8番1号 TEL076-431-0539 FAX076-431-0510 ■発行責任者／安東 誠・編集者／青木真佐美



「安心・共生の 福祉社会」の 実現に向けて

一般社団法人富山県労働者福祉事業協会

理事長 尾谷 康弘



明けましておめでとうございます。皆様には心穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

2014年は前年に引き続き土砂災害、ゲリラ豪雨、竜巻等が多く発生し、御嶽山や蔵王・阿蘇山の噴火など自然の恐ろしさを改めて痛感した1年でありました。

また、年末には突然の衆議院の解散が行われ、自公の圧勝により引き続き経済優先の政治が行われ、格差の拡大や世代間の貧困の連鎖につながり、社会の底割

れにつながるものが心配されます。この様な時こそ私たちは、労働福祉の総合力を高め、労働者自主福祉運動を展開していかなければなりません。

富山労福協においては、3事業の一体化後初めての事業年度が昨年4月にスタートし、会館事業部、宴会事業部、駐車場事業部はそれぞれ収益改善に全力で取り組み、計画達成に手に届くところまで来ています。この間の取り組みに際して多くの事業団体や労働団体・行政の皆さんにご支援・ご協力をいただいたことに関しまして深く感謝申し上げます。

また、労福協の主業であります「安心・共生の福祉社会」の実現に向け、連合富山、労働福祉団体（労働金庫、全労済、県生協、勤信協、春日温泉観光開発㈱）のご理解とご協力により、勤労者・生活者等の福祉の向上に取り組んでまいりました。

2015年は、労働福祉事業であるライフサポート事業を柱とし地域勤労者の福祉事業、健康増進事業、生活改善サポート事業、地域福祉促進事業、消費者支援事業などを通して、生活支援を目的として勤労者の生活に根ざした様々な活動を展開してまいります。

また、収益事業においては会館事業、宴会事業、駐車場事業各事業の安定経営に向け全力で取り組んでまいります。特にその重要な位置付けにある宴会事業に対しまして皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

克服すべき課題は山積しておりますが、労福協運動の歴史・理念、役割を再認識し「連帯・協同でつくる安心・共生の福祉社会」を基本に、勤労者の福祉向上、社会的弱者の救済に向け全力で取り組んでまいりますので、引き続きご理解とご支援のほどよろしくお願いいたします。

最後になりますが、労福協に対しまして変わらぬご支援・ご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご活躍・ご多幸をお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

今年もよろしくお願いいたします

理 事 長	尾 谷 康 弘	副 理 事 長	森 本 富 志 雄	石 黒 博	瀬 川 亨	専 務 理 事	安 東 誠	理 事	若 林 好 信	桑 山 比 呂 志	松 浦 均	中 村 博 明	藤 畑 総 司	辻 政 光	神 田 淳 一	長 祐 二	松 本 常 世	森 川 幸 夫	佐 幸 明	土 肥 克 彦	小 野 昌 樹	中 島 拓 郎	宮 越 勝 義	沢 井 晴 夫	吉 田 昌 樹	分 部 隆	大 友 達 夫
-------	---------	---------	-----------	-------	-------	---------	-------	-----	---------	-----------	-------	---------	---------	-------	---------	-------	---------	---------	-------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-------	---------

連合運動と共に 労福協運動の発展！

連合富山 会長

尾谷 康弘



平成27年のはじめにあたり、組合員・会員の皆様に謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

ご家族ともども、素晴らしい新春をお迎えのこととお喜びを申し上げます。

昨年、年末に安倍政権の延命を狙った解散総選挙が実施されました。

連合富山として、小選挙区候補者の推薦に至りませんでしたが、働く者や生活者の立場に立った政治勢力の拡大に向けて、各構成組織・関係団体の皆様にご尽力いただいたことに対しまして、あらためて感謝を申し上げる次第であります。

この後も4月の富山県議会議員選挙をはじめ、各自治体選挙が続いてまいります。変わらぬご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

現在、2015春季生活闘争に取り組んでいますが、昨年の春季生活闘争の意味合いを大切にして、全ての組

合が、「賃上げ」「時短」「政策・制度実現の取り組み」の3本柱による「底上げ・底支え」「格差是正」の実現と、『デフレからの脱却』と「経済の好循環実現」に向けた要求を行うことにしています。特に、今回は月例賃金の引き上げを昨年以上に広げることとし、賃金水準にこだわる取り組みにしていく考えであります。

少子高齢による人口減少社会の中、社会保障と税の一体改革は、待ったなしの情勢にあります。本年も、「働くことを軸とする安心社会」の実現や日本経済の自律的で継続的な発展を図っていくため、各構成組織ならびに組合員・ご家族の皆様の一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も皆様にとってご多幸でご健勝であられることをご祈念申し上げ、新年のあいさついたします。



人が輝く 「元気とやまの創造」を めざして

富山県知事

石井 隆一



明けましておめでとうございます。西暦2015年の初春を県民の皆様とともに寿ぎたいと存じます。

労働福祉事業団体の皆様方には、日頃から労働者の福祉充実や生活向上のため、幅広い事業活動を展開されており、深く敬意を表します。

知事に就任して以来、私の変わらぬ目標は、県民の皆さん一人ひとりが希望と誇りを持って、輝いて生きられる「元気な富山県」を創ることです。このためにも、「活力」「未来」「安心」を柱とする基本政策と、これらを支える重要政策「人づくり」の着実な推進に積極的に取り組んでいるところです。

まず、県民の長年の悲願である北陸新幹線が、いよいよ本年3月14日に開業し、富山・東京間が最速2時間8分で結ばれます。この50年、100年に一度の絶好のチャンスである開業の効果を最大限に高めるため、官民一体となった取組みが展開されています。

地方創生・人口減少対策については、国の動きに先駆け設置した「まちの未来創造会議」において、持続

可能で活力あふれるまちの未来を創造してまいります。

また、本県の強みを活かした最先端ものづくりの強化、観光振興など、産業経済や地域の活性化を図り、本県を大きく飛躍させる取組みが広がっています。

さらに、社会全体で子育てを支援する体制が整備、教育・文化の振興を通じた真の人間力を育む教育の展開、医療・福祉の充実、防災対策の拡充などが着実に図られています。

こうした取組みを通して、夢・情熱・志を持って、富山県の新たな未来を切り拓く「人づくり」が進展しています。

北陸新幹線が開業する本年は、一つの大きなゴールを迎えると同時に、「とやま新時代」に向けて新たなスタートを切る年です。10年、20年、30年先を見据え、さらなる成長・飛躍を遂げるための布石をしっかりと打っていかねばなりません。今後とも、県民の皆さんの知恵と力を結集して、人が輝く「元気とやま」の創造に全力を尽くしてまいります。

新年にあたり、県政に対するご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、労働福祉事業団体の限りないご発展と、皆様方のご健勝、ご多幸を心からお祈り申し上げまして、新年のごあいさついたします。

『喜ばれる』ことを喜びに、 【暮らしを守る強化期間】 の更なる推進を!!

北陸労働金庫

富山県本部長 若林 好信



新年あけましておめでとうございます。

会員・皆様方におかれましては、心穏やかに新年をご家族の皆さんとともに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

また、日頃から“北陸ろうきん”の運動・事業に対して、多大なご理解とご協力をいただいていることにも、感謝とお礼を申し上げます。

昨年、1月5日より、ろうきん業態の最重要課題として位置づけ、約5年半にわたり大規模プロジェクトを進めてきた、次世代システム【アール・ワンシステム】が、稼働いたしました。

旧システムの課題であったシステムの肥大化・複雑化の問題は解決し、堅確なシステムを実現しました。

これにより、「安全性・安定性」・「機能性・拡張性」・「トータルコスト削減」を基に、より充実したシステム運用を進めてまいります。

このような中、昨年4月には消費税が5%から8%に引き上げられ、2017年度には、また再増税される見込みです。その一方で、勤労者の給与支給水準は長期低下傾向から脱し切れておらず、社会的には少子高齢化が進展し、年金給付水準の堅持も揺らぎ、退職後の生活設計に影を落としております。

生活応援運動として、労働組合と組合員、労金の3者が協働してこれまでも取り組んできましたが、昨今の勤労者を巡る環境が悪化する中で、“北陸ろうきん”では、『暮らしを守る強化期間』を設定し、ろうきん商品を活用した生涯取引の推進に努めていく所存であります。

最後に、これまで事業戦略としての「価値づくり」活動を展開してきました。引き続き、お客様から「喜ばれる」ことを「喜び」に、「ありがとう」の言葉をいただく活動を展開し、2015年・“北陸ろうきん”として、より一層会員・皆様方へのサービスの強化に、努めていく決意であります。

本年も、会員の皆様方にとって、ご多幸でご健勝であられることをご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

「より魅力的な保障の 生協をめざして」

全労済富山県本部

本部長 石黒 博



新年あけましておめでとうございます。

組合員、協力団体の皆さまには、ご家族お揃いで健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、日頃的全労済事業への深いご理解とご協力に対し、心より厚く御礼を申し上げます。

全労済は、東日本大震災から4年近い歳月を経過しようとする中で、「東日本大震災を風化させない取り組み」について、さまざまな活動を展開してまいりました。また、昨年は日本各地において、雪害・台風・噴火・地震など多くの自然災害が発生し、富山県からも多くの現場調査要員を派遣し、共済金の早期お支払いに努めるなど、助け合いの輪を広げる取り組みをすすめてまいりました。

消費増税等による個人消費の停滞など、生活実感は依然として厳しく、社会保障制度に対する不安も増大する中で、労働者の「たすけあい」からスタートした全労済の共済が果たすべき役割と責任はますます大きいものと考えています。

全労済は「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」の理念の実現に向け、2014年度から2017年度までの4年間で『Z e t w o r k - 6 0』と称する新たな中期経営政策の期間と位置づけ、組合員の皆さまから「共感・信頼・参加」を得て、より魅力的な保障の生協をめざし、「事業構造改革」「組織改革」「意識改革」に取り組んでいきます。

また、事業開始60周年を迎える「火災共済」は、2015年2月より自然災害共済とともに「全労済の住みいる共済」として新たにスタートする予定であり、「医療保障」や「くるまの保障」等の各種共済とあわせて、対面・対話を重視した推進活動をすすめて、さらなる組合員満足の向上に取り組んでまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまにご愛顧いただいております「越中庄川荘」につきましては、勤労者の保養施設として安心してご利用いただけるよう、引き続き設備改修を行なうとともに、新鮮な季節料理の提供、日帰りランチや各種プランの充実をはかるなど、おもてなしの精神で、多くの皆さまのご利用をお待ちしております。

最後になりますが、皆さまのご健康とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

組合員、地域社会へのお役立ち

富山県生活協同組合

理事長 松浦 均



明けましておめでとうございます。2015年の新春を、ご家族揃ってご健勝で迎えられたこと心よりお慶び申し上げます。また、日頃より皆様方から多くのご支援・ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、未曾有の東日本大震災の発生からまもなく4年を経ようとしています。住まい再建への動きが進みつつあり、仮設住宅等への入居戸数は少しずつ減少しはじめていますが、未だ24万人弱の方々が避難生活を余儀なくされており、生活再建の支援制度拡充が望まれています。

富山県生協では引き続き、募金活動、被災地への視察・交流活動、そして県内の生協と連携して福島の子を富山に招く「福島のこども保養プロジェクト」など、東日本大震災を風化させない取り組みや現在の支援課題に応える取り組みを積極的に進め、今年も支援の輪を広げていく所存です。

事業活動におきましては、改めて私どもが扱う

COOPブランドの商品の良さを組合員とともに確かめ、COOP商品の価値を再発見いたしました。また、組合員、県民のみなさんに県生協の魅力をお伝えする「けんせいきょう祭り」は、昨年で10回目の開催を迎え、おかげさまで3万4千名を超えるご来場をお迎えすることが出来ました。

くらしを巡る情勢では円安による物価上昇始め、今まで以上に先の見通しが厳しい1年となりそうです。その中で、本年は2020年トータルビジョン『県生協はつなぐ・結ぶ・支えあう地域を築きます』の達成に向けたステップにあたる第7次中期計画（2015～2017年度）が始まる年であり、その取り組みの第1弾として黒部市に地域密着型の新しい福祉施設「輝くろべ」を開所いたします。お互いさまの心で「笑顔」と「ありがとう」を一層大切にしながら、組合員、地域社会へのお役立ちを進めていきます。

皆様には本年も変わらぬお力添えをお願いいたしますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年のごあいさつといたします。

勤労者福祉の増進に向けて

一般財団法人富山県勤労者信用基金協会

理事長 中村 博明



新年あけましておめでとうございます。2015年の新春を、ご家族揃ってご健勝で迎えられたことを心よりお慶び申し上げます。

また昨年中は、当協会に対しまして格別のご高配を賜り、厚く感謝申し上げます。

さて日本経済は、デフレから脱却し景気回復をめざすアベノミクスは、トリクルダウンによる政治手法で、大企業・強者・富裕層を優遇することにより、上層から下層へと波及させる政策であります。昨年の消費税引き上げ以降、勤労者の賃金上昇が追いつかず、景気回復を実感できる状況にはありません。

また雇用情勢は、有効求人倍率が高止まりしているとはいえ、非正規労働者が増加しているだけであり、不安定雇用から正社員への転換が求められるなか、更なる労働者を保護する法制改悪が懸念されています。

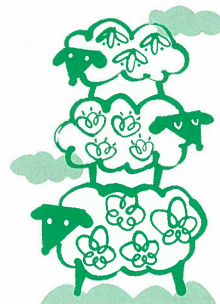
一方、昨年師走の解散総選挙では、「一強多弱」の政治が継続することが決定しましたが、勤労者・生活者の視線に立ち、中小企業・弱者・貧困層に光を当て

る政治が求められています。

当協会は、「一般財団法人富山県勤労者信用基金協会」と名称を改めて一年余りが経過しました。この間、公益法人として関係法令の遵守はもとより、勤労者の皆さんの経済的地位の向上と安定した経営基盤の維持・強化に向けて、自主的・自律的な事業運営の実践に努めてまいりました。

今後、富山県内に働らき生活する勤労者の皆さんが、北陸労働金庫の融資制度を利用する道を拓くための必要な信用供与を行う保証事業として、役職員一同、さらなる勤労者福祉の増進に、引き続き邁進する所存であります。

皆様方には、本年も変わらぬご厚情をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



売上高の確保・拡大で 安定経営基盤の確立を

春日温泉観光開発株式会社

代表取締役社長 藤畑 総司



新年明けましておめでとうございます。

ご家族お揃いで、輝かしい新春をお迎えになられたことをお喜び申し上げます。

昨年中は、各構成組織、加盟組織の皆様方からまた、その御家族の皆様方にも「ゆ〜とりあ越中」をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年は、大変厳しい経営環境でありましたが、徹底したムダの排除、相見積もりによるコストの削減・経費の圧縮を図るなかで、安定した経営基盤の確立、事業の発展に取り組んできました。

加えて、創業15周年特別企画の取り組みとして、入浴券プレゼント、アイスクリームサービス、モーニングコーヒーサービス、ポイントカード発行、ドリンクバー割引サービスの実施等を行い、宿泊・日帰り利用客の皆様へ、大変好評をいただきました。

新しい年を迎え、昨年4月からの消費税の値上げや、円安の影響での原材料の高騰、入荷不足等、昨年以上

に厳しい経営を強いられることは、避けられない状況にあります。

このような環境のなか、お客様が温泉旅館に求める価値観も変化し、個人・家族単位での旅行が主流になりつつあります。

また、個人・家族客への対応に加え、今後増加が予想される高齢層のお客様にも快適に過ごしてもらえ、高品質な温泉旅館が求められています。

「ゆ〜とりあ越中」としても、直面する諸課題に素早く対処し、売上高の確保・拡大で安定した経営基盤の確立を図ることが求められる年となります。

日帰り・宿泊客の増加策は喫緊の課題であり、リピーター客の囲い込み、WEB時代への対応、近隣地域等への訪問営業の強化など、全社員が全力をあげて取り組んでいく決意です。

「真心のこもったおもてなしと、美味しい料理と、疲れを癒す露天風呂・大浴場湯」で、皆様をお迎えいたします。

直面する経営環境は、依然として大変厳しいものがありますが、昨年同様、変わらないご愛顧をお願い申し上げます。

勤労者に潤いのある 生活支援を

公益財団法人富山県労働福祉基金

理事長 尾谷 康弘



新年あけましておめでとうございます。皆様には清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、富山県労働福祉基金の活動に対しまして深いご理解とご協力を賜っておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、福祉基金は中小企業、未組織労働者を含めた県下の勤労者福祉の向上・発展を図るための諸活動と生活の安定及び福祉の向上に寄与することを目的に設立されています。この目的に沿い県下勤労者の皆さんに多く活用してもらえるよう全力で取り組んでまいりました。

私たちを取り巻く環境は依然厳しく回復傾向にありません。アベノミクスによる恩恵は、中小企業をはじめ地方の多くは所得の増加は実感できていない状況にあります。特に、中小・零細企業で働く勤労者にとっては物価上昇により、厳しい生活を余儀なくされています。このような状況が続けば不安定雇用労働者や貧困者層が増大しかねません。私たちは社会不安のない

安心して安定した生活できる社会の実現に向け取り組みなければなりません。

福祉基金の具体的な事業として、保養施設利用補助、美術館等文化施設利用補助、体育施設利用補助等を行い、勤労者の健康と文化の享受の支援を行っています。

昨年は、体育施設の補助として行っているプール利用は8月に入り台風による大雨が発生したことにより利用者が大幅に減少し、その他の施設利用につきましても景気動向も影響し利用者が減少した結果となりました。

今年は、支援内容の検討・充実を図り多くの勤労者にご利用をいただくために鋭意努力してまいります。

福祉基金は、この厳しい社会環境において勤労者に潤いのある生活を支援し、勤労者の福祉向上に役に立てる諸事業を行ってまいりますので、引き続きのご支援ご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、今年一年皆様にとって幸多き年になりますようにご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。

自動車ローン

くるま自慢

5月31日までキャンペーン展開中!

- ご融資額 : 最高 700万円
- ご返済期間 : 最長 10年

無担保

教育ローン

《ろうきん》の「教育ローン」が
お子様の夢をお手伝いします!

4月30日まで特別金利実施中!

- ご融資額 : 最高 1,500万円
- ご返済期間 : 最長 15年



ご相談
お待ちしております



平日は午後7時まで、土・日・祝日も営業のローンセンターをご利用ください。

営業時間
平日 9時～19時
土・日・祝日
10時～17時

ローンセンター富山

〒939-8214 富山市黒崎 138
☎ 0120-660014

ローンセンター高岡

〒933-0045 高岡市本丸町3-6
☎ 0120-140002

ZENROSAINNEWS

こくみん共済

総合タイプ 医療安心タイプ キッズタイプ シニア医療タイプ

家族の“まさか”を
支える安心の保障です。



越中 庄川清流温泉 庄川

〒932-0302 富山県砺波市庄川町庄
TEL.0763-82-5111 FAX.0763-82-5847
☎ 0120-72-5112

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて各都道府県生協の組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

全労済ホームページ
<http://www.zenrosai.coop>

まさか

検索

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会



1人ひとりに合った宅配スタイルで

組合員さんの生活をお手伝い!

メリット1

重いものや
かさばるものも
玄関先まで
お届け!

ケース入りの飲料やトイレ用紙など、重いもの、かさばるものもお届けしますので、お買い物の負担がグンと軽くなります。



メリット2

食品をはじめ、
多彩な商品!

食品や日用品、衣料品や雑貨など、多彩な商品を取り扱っています。組合員の声をいかした、生協ならではの安全安心な商品が盛りだくさん!



メリット3

いつでもかんたん、
ネット注文も!

注文用紙でもインターネットでも、かんたんに注文ができます。



けんせいきょうをもっと便利に。4つのサービス紹介

1 CO・OP共済

家計に負担にならない手頃な掛金で、充実した保障。いつも配達に来る担当者が窓口だから、手続きもとっても簡単・スピーディです。



2 灯油の定期配送

お約束の日に定期的にお届けします。代金は生協の登録口座から一緒に引き落とされるから、お支払いも楽ちんです。2年以内に600L以上の給油で500円クーポンプレゼント!



3 夕食宅配

25年より富山市・射水市の中心市街地を中心に、夕食のお弁当宅配をスタート。平日の5日間毎日お弁当をお届けします。エリアは随時拡大予定です。



4 デイサービス・ショートステイ

まるへな（富山市開発）、ゆとりへな（富山市中間島）に福祉事業を開設。入浴・お食事に加えレクリエーション活動を通して自立するお手伝いをします。27年より黒部市牧野に新事業所を開設します。



お問い合わせはお気軽にお電話ください。

富山県生活協同組合

富山市・射水市内の方は富山センター

☎.0120-30-4761

滑川より東部の方は東部センター

☎.0120-30-4761

呉西地区（射水市を除く）の方は西部センター

☎.0120-30-4761

おかげさまで創業15周年

新年会

2015年



自慢のメニューを
毎月毎月、月替わりで
ご提供します。

冬の味覚が勢ぞろい!



新年会ご予約受付中!

ゆとりあ越中

神通峡 春日温泉

おかげさまで15周年

☎(076)467-5000

〒939-2224 富山市春日96-1

FAX: 076-467-5777

http://www.yu-toriaettyu.co.jp

ゆーとりあ

検索

勤信協は、労働金庫からの低利なローンのみちを開く信用保証機関です。

富山県勤労者信用基金協会（略称「勤信協」）は、富山県内に居住する勤労者が労働金庫の融資制度を利用することが出来る道を開くため、必要な信用供与を行うことを目的として創られた信用保証機関です。

勤信協は、富山県・県下全市町村・労働団体・労働者福祉事業団体より出損いただき、昭和47年7月29日に、設立された一般財団法人です。



一般財団法人 富山県勤労者信用基金協会

〒930-0857 富山市奥田新町8番1号

電話 (076)441-5578

FAX (076)444-5993

私たちの年金積立金が危ない!!!

STOP THE 格差社会! 得んしの取上げ実現! 連合

Season2

GPIFの今回の運用の見直しは目的も内容も問題だらけ!

リスクの高い株式中心に!

2014年10月31日、GPIFが基本ポートフォリオを変更し公表した。

私たちの年金積立金が、1年で〇〇兆円なくなっちゃうかも!?

公的年金制度全体の財政状況(2014年度予算ベース)

約34兆円	積立金	約12兆円	国庫負担	約54兆円	給付
保険料収入					

複数の専門家が1年間の保険料収入に匹敵する30兆円規模の損失が生じる可能性がある」と指摘

しかし、政府は数字を明言せず

足りない分を年金積立金(約155兆円)を運用して賄っている。そのうち厚生年金・国民年金の年金積立金約130兆円を管理・運用しているのが年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)である。

宴会

忘新年会 歓送迎会 同窓会 など

季節のお料理をご予算にあわせてお楽しみいただけます。少人数から250名様まで可能です。

会議

講演会 中小会議 大会 など

お部屋だけでなく、附随備品やお弁当からお飲物まで低価格にてご用意いたします。

(一社) 富山県労働者福祉事業協会

ボルフアートとやま

tel.076-431-1113

富山市奥田新町 8-1

ボルフアートのスタッフがきめ細やかなサービスで対応いたします

ボルフアート 検索

法要

年忌法要 引出物 仕出し配達 など

専門スタッフが法要の知識を基に、お客様のご要望に併せたプランをご提案いたします。

婚礼

挙式 披露宴 二次会 結納 など

人気のチャペルを中心に、流行のブライダルグッズをご提案しながら、二人だけのオリジナルを作り上げます。